

各位

亀淵迪先生は、2023年11月19日（日）に、お亡くなりになりました。96才でした。

先生は、1927年に石川県小松にて生を享け、旧制小松中学校、第四高等学校を経て、名古屋大学・理学部・物理学科に学び、坂田昌一教授および梅澤博臣助教授のもとで素粒子理論の研鑽を積まれました。特に場の量子論への寄与によって世界的にも名を知られる存在で、なかでも「繰り込み可能性に基づく相互作用の分類」が顕著な仕事として知られています。その業績によって、2008年に日本の素粒子論研究者を代表する「素粒子論グループ」から素粒子メダルを授与されました。

先生は、1956年からヨーロッパに渡り、ニールス・ボーアが健在であった頃のデンマーク・コペンハーゲンのニールス・ボーア研究所、続いて英国・ロンドンのインペリアル・カレッジにて若くして研究室を主催するアブダス・サラームのもとに滞在し、国際的な環境での交友関係を築きながら研究を進められたのち、1965年に東京教育大学に職を得て帰国されました。東京教育大学では朝永振一郎先生の後を受けて量子力学の講義を担当しました。その後筑波大学の発足とともにつくばに移り、現代物理学の基礎である量子論の基礎に迫る問題に取り組みつつ、若い世代の物理学者の教育に貢献されました。

先生は、物理学の世界にとどまらず哲学的な考察にも深いものがあり、かつ音楽やスポーツにも多大な関心を寄せ、そのお人柄によってさまざまな人脈と交友関係を持っていることで知られています。また後年はその豊富な知識としっかりした記憶をもとにそのお人柄がにじみ出るユーモアを交えた文章を駆使した執筆活動で多くの人の関心を喚起し魅了する著作を著わされています。

このような研究業績と先生のお人柄を偲び、お別れ会を行いたいと思います。

[お別れ会 世話人一同] 見目正克（奈良女子大学名誉教授）
森田道子（亀淵迪先生の従妹）
重松和男（株式会社 イーフォーシーリンク）
高岩義信（高エネルギー加速器研究機構史料室・協力研究員）
平田光司（総合研究大学院大学名誉教授）
金谷和至（筑波大学特命教授）

「亀淵迪先生 お別れ会」のご案内

日時： 2024年4月27日（土）12：00～15：00（開場 11：30）
会場： 茗溪会館（嘉の雅 茗溪館 かのび めいけいかん）2階
地下鉄丸ノ内線茗荷谷駅下車徒歩3分（春日通り沿い大塚方面）
112-0012 東京都文京区大塚 1-5-23
電話：03-5319-1888
メール：info@kanobi-meikeikan.com

出席のお申込みについて：

- A. 会場にて参加される方は、下記の申込先あてに、氏名と先生との関わりについて記してお知らせ下さい。同伴者がおられる場合は個別に申し込みください。参加費は一人につき8,800円とさせていただきますので、下記の銀行口座にお振込みをお願いいたします。（お食事代と会場使用料にあてさせていただきます。）
- B. 当日、会場での直接参加がかなわない方で、供花のお気持ちのある方は一人につき2,200円でお受けいたします。上記A.と同様に下記の申込先に御名前と先生との関わりについてお知らせいただき、下記の銀行口座にお振込みください。
個人ではなく、大学、出版社などの団体として供花のご希望のあるところからは、それぞれのご意向に沿うようにしたいと思いますので、見目（世話人代表）にご相談ください。
尚、当日会場にて用意する祭壇装花等の費用を上回った場合には、素粒子若手研究者支援のために、寄付をさせて頂きたいと考えております。どうぞ、その点をご理解下さるようお願い致します。

その他： 平服にてお出で下さい。また、この会に関心をもたれるであろう方へも、お伝えください。

参加および供花 申し込み先：

見目正克 e-mail: kenmoku@asuka.phys.nara-wu.ac.jp
電子メールを利用されない方は、郵送で高岩（下記問合せ先）までお願いします。

参加費および供花代払い込み先：

三井住友銀行 三鷹支店 普通預金口座
口座番号： 7547702
名義人： ケンモク マサカツ

締め切り：2024年4月12日（金）

その他の各種問合せ：

高岩義信 e-mail: yoshinobu.takaiwa@gmail.com
305-0801 茨城県 つくば市大穂1-1
高エネルギー加速器研究機構・史料室内
高岩義信（気付）